

ヒューマンタッチ総研 Monthly Report

平成 28 年 6 月

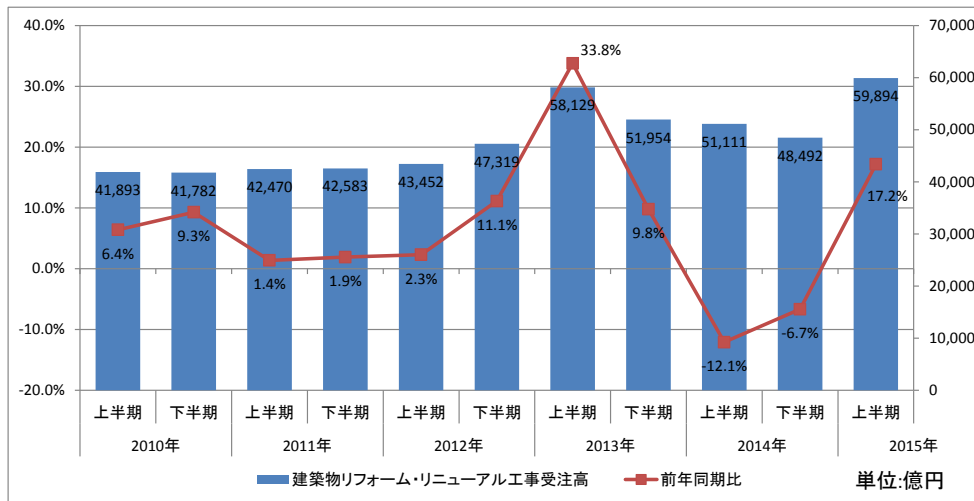
ヒューマンタッチ総研レポートでは、建設業に特化して人材関連の様々な情報、最新の雇用関連データを月に1回のペースで発信していきます。ご愛読いただければ幸いです。

1 建設業界のトピックス

■2015 年度上半期のリフォーム・リニューアル工事の受注高は前年同期比 17.2%増の 5 兆 9,894 億円で過去最高

4 月 28 日に公表された国土交通省の「2015 年度上半期の建築物リフォーム・リニューアル調査報告」によると、リフォーム・リニューアル工事の受注高は前年同期比 17.2%増の 5 兆 9,894 億円で過去最高となった。図表 1にあるように、前年度上期は消費増税に伴う反動減の影響で 12.1%のマイナスであったが、この上期は回復基調が鮮明になっている。今後についても、住宅市場が新規建設を中心としたフローの時代から既存住宅の改修を中心としたストックの時代に移っていることから、中長期的にもリフォーム・リニューアルの市場は着実に拡大していきそうである。

＜図表 1 建築物リフォーム・リニューアル工事受注高の推移＞



出典：国土交通省「2015 年度上半期の建築物リフォーム・リニューアル調査報告」

■住宅大手各社はリフォーム専門人材の採用・育成体制を強化

このようにリフォーム・リニューアル市場が拡大に向かう中、住宅大手各社ではリフォーム専門人材を確保するために、社内での人材育成体制の強化に取り組んでいる。図表 2にあるように、各社ともに業界未経験者でも、リフォーム関連のスキルを体系的に習得し、専門家になることができる人材育成体制の整備に取り組んでおり、他業界から住宅業界への転職のチャンスも増加しそうである。

＜図表 2 大手住宅会社のリフォーム専門人材育成への取り組み＞

企業名	取り組み
住友不動産	戸建てリノベーション(大規模改修)の設計から顧客への提案、工事現場の管理までを担う専門人材を育てるための社内学校「そっくりさんアカデミー」を 2016 年 4 月から開講し、未経験者の育成体制を強化
積水ハウスグループ	滋賀県栗東市内のリフォーム研修施設で改修の営業や設計、管理ができる専任技術者「リフォームディレクター」を本格的に育成
インテリックス	工事を担当する職人を、未経験者を含む一般から募り、基礎から教育する学校を今秋立ち上げる

出典：日経新聞(2016 年 5 月 18 日)より作成

■このレポートに関する問合せ■ 〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-5-25 西新宿木村屋ビル 1 階

ヒューマンタッチ株式会社 ヒューマンタッチ総研担当 TEL:03-6846-9050 Mail:ht@athuman.com

2 建設業界の最新雇用関連データ(2016年5月31日公表)

(1)建設業の就業者数・雇用者数・新規求人数

◆建設業の就業者数は 499 万人(前年同月比 97.8%)、雇用者数は 403 万人(同 97.8%)といずれも前年を若干下回る

<建設業の就業者数と雇用者数の推移>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2016年1月	2月	3月	4月
就業者数(万人)	510	505	510	498	491	505	516	508	494	472	478	491	499
前年同月比	100.0%	98.8%	101.8%	101.4%	97.0%	100.0%	98.5%	98.4%	98.2%	96.5%	99.8%	98.6%	97.8%
雇用者数(万人)	412	412	421	405	404	410	419	413	403	382	386	396	403
前年同月比	100.0%	99.3%	103.7%	102.5%	99.0%	100.0%	98.8%	97.6%	97.6%	95.5%	99.7%	98.0%	97.8%

出典:総務省「労働力調査」より作成

◆建設業の新規求人数は 63,232 人(前年同月比 100.5%)となり、3カ月連続で前年を上回った

<建設業の新規求人数の推移(新規学卒者とパートを除く)>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2016年1月	2月	3月	4月
新規求人数(人)	62,930	54,556	61,372	64,799	55,170	61,820	66,649	54,797	52,776	64,418	62,356	62,201	63,232
前年同月比	94.5%	90.4%	101.9%	99.4%	97.1%	96.9%	99.7%	103.0%	104.5%	99.5%	107.2%	104.8%	100.5%

出典:厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

(2)建設技術職の雇用動向

◆建築・土木・測量技術者の有効求人倍率は 4.10 倍(前年同月比 0.53 ポイント上昇)と 11カ月連続で前年同月を上回る

◆有効求人数は 5カ月連続で前年を上回り、建設技術職への需要は高水準が続いている

<建築・土木・測量技術者の雇用関連指標の推移(常用・除くパート)>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2016年1月	2月	3月	4月
新規求人数(人)	17,262	15,233	17,276	17,892	15,747	16,563	17,870	15,929	15,584	17,172	18,191	16,819	17,232
有効求人(人)	48,638	47,527	48,925	49,258	49,313	49,268	49,436	49,590	48,598	47,863	50,246	51,412	51,034
新規求職者数(人)	4,679	3,063	3,027	2,960	2,591	2,600	2,852	2,436	2,161	2,759	2,835	3,073	4,126
有効求職者数(人)	13,640	13,356	13,022	12,391	11,873	11,662	11,625	11,125	10,431	10,461	10,662	11,335	12,434
有効求人倍率	3.57	3.56	3.76	3.98	4.15	4.22	4.25	4.46	4.66	4.58	4.71	4.54	4.10
就職件数(人)	1,345	1,252	1,222	1,216	1,002	1,081	1,142	714	902	817	684	1,252	1,207
充足率	7.8%	8.2%	7.1%	6.8%	6.4%	6.5%	6.4%	4.5%	5.8%	4.8%	3.8%	7.4%	7.0%

出典:厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

<建築・土木・測量技術者の雇用関連指標の前年同月比(常用・除くパート)>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2016年1月	2月	3月	4月
新規求人数	87.2%	89.1%	102.4%	95.2%	98.1%	95.0%	95.1%	106.7%	105.5%	95.5%	111.7%	105.0%	99.8%
有効求人	91.9%	91.4%	93.3%	95.3%	98.3%	96.4%	96.5%	99.5%	103.1%	102.0%	104.3%	103.9%	104.9%
新規求職者数	93.4%	86.4%	95.3%	89.6%	90.7%	89.2%	93.5%	105.6%	95.7%	87.5%	101.7%	93.7%	88.2%
有効求職者数	94.5%	92.2%	92.7%	91.6%	91.8%	91.1%	92.2%	95.8%	95.4%	93.2%	93.6%	93.0%	91.2%
有効求人倍率	-0.10	-0.03	0.03	0.16	0.27	0.23	0.19	0.17	0.35	0.40	0.48	0.48	0.53
就職件数	91.6%	84.4%	83.9%	85.8%	88.3%	79.9%	84.2%	66.2%	91.2%	85.6%	68.3%	98.3%	89.7%
充足率	0.4%	-0.5%	-1.6%	-0.7%	-0.7%	-1.2%	-0.8%	-2.7%	-0.9%	-0.5%	-2.4%	-0.5%	-0.8%

(3)建設技能工の雇用動向

◆建設・採掘の職業の有効求人倍率は 2.99 倍(前年同月比 0.29 ポイント上昇)と 12カ月連続で前年同月を上回る

◆新規求人数、有効求人ともに 3カ月連続で前年を上回り、建設技能工への需要は高水準が続いている

<建設・採掘の職業の雇用関連指標の推移(常用・除くパート)>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2016年1月	2月	3月	4月
新規求人数(人)	32,199	28,617	31,243	33,205	28,859	32,102	34,288	28,185	26,811	33,498	31,610	31,954	32,559
有効求人(人)	90,926	88,243	89,147	90,034	89,912	91,659	92,880	91,487	86,877	86,685	90,289	94,445	93,457
新規求職者数(人)	10,517	7,873	8,259	7,696	7,010	6,994	7,282	6,350	6,089	8,163	8,214	8,971	9,230
有効求職者数(人)	33,651	32,479	31,860	30,515	29,324	28,503	28,008	26,527	25,395	26,642	28,237	30,646	31,276
有効求人倍率	2.70	2.72	2.80	2.95	3.07	3.22	3.32	3.45	3.42	3.25	3.20	3.08	2.99
就職件数	4,545	4,257	4,584	4,233	3,554	3,791	4,081	3,534	3,081	3,029	3,601	4,040	4,102
充足率	14.1%	14.9%	14.7%	12.7%	12.3%	11.8%	11.9%	12.5%	11.5%	9.0%	11.4%	12.6%	12.6%

出典:厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

<建設・採掘の職業の雇用関連指標の前年同月比(常用・除くパート)>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2016年1月	2月	3月	4月
新規求人数	92.9%	90.8%	98.5%	97.6%	97.1%	95.4%	97.2%	100.8%	103.7%	99.3%	102.7%	104.2%	101.1%
有効求人	95.6%	94.1%	95.0%	96.1%	97.9%	97.4%	96.9%	98.9%	101.0%	101.3%	102.2%	102.2%	102.8%
新規求職者数	94.1%	89.4%	97.1%	92.4%	95.8%	84.1%	91.8%	99.6%	99.6%	93.2%	102.0%	96.9%	87.8%
有効求職者数	96.0%	93.4%	94.2%	93.2%	94.2%	91.7%	92.0%	93.7%	95.8%	95.5%	97.1%	96.7%	92.9%
有効求人倍率	-0.01	0.02	0.02	0.09	0.12	0.19	0.17	0.18	0.18	0.18	0.16	0.16	0.29
就職件数	84.5%	82.7%	90.0%	84.7%	86.3%	80.6%	84.0%	89.4%	93.1%	87.5%	100.4%	92.7%	90.3%
充足率	-1.4%	-1.5%	-1.4%	-1.9%	-1.5%	-2.2%	-1.9%	-1.6%	-1.3%	-1.0%	-0.3%	-1.6%	-1.5%

3 2016 年 4 月の雇用関連データのまとめ(2016 年 5 月 31 日公表)

◆就業者数、雇用者数ともに増加しており、雇用環境は改善基調が続く

就業者数は 6,396 万人(前年同月比 54 万人増)で 17 カ月連続の増加となった。雇用者数は 5,679 万人(同 101 万人増)と大幅に増加しており、雇用環境は改善基調が続いている。

◆完全失業率は 3.2%で前月と同率

完全失業者数は 224 万人(前年同月比 10 万人の減少)で 71 カ月連続の減少となった。完全失業率(季節調整値)は前月と同率の 3.2%となった。

◆中長期的にも雇用環境は改善傾向が続いている

時系列に前年同月を見ると、完全失業者数は 2012 年から 5 年連続の減少、完全失業率も 2012 年から 5 年連続の改善となっており、中長期的にも雇用環境は改善傾向が続いている

【主要雇用環境指標の推移】

	2015年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2016年1月	2月	3月	4月
労働力人口(万人)	6,576	6,624	6,648	6,603	6,603	6,665	6,640	6,588	6,588	6,610	6,564	6,555	6,621
対前年同月増減(万人)	-16	-16	14	-1	8	30	17	-2	21	70	16	8	45
就業者数(万人)	6,342	6,400	6,425	6,381	6,379	6,439	6,432	6,379	6,385	6,399	6,351	6,339	6,396
対前年同月増減(万人)	4	2	36	24	16	37	42	8	28	90	29	20	54
就業率(15歳以上人口に占める就業者の割合)	57.3%	57.8%	58.0%	57.6%	57.6%	58.1%	58.0%	57.6%	57.6%	57.8%	57.4%	57.2%	57.8%
対前年同月増減	0.1%	0.1%	0.3%	0.3%	0.2%	0.3%	0.4%	0.1%	0.2%	0.8%	0.3%	0.1%	0.5%
雇用者数(万人)	5,578	5,624	5,665	5,632	5,639	5,687	5,704	5,676	5,694	5,712	5,684	5,649	5,679
対前年同月増減(万人)	29	32	48	32	39	51	75	39	49	101	89	69	101
完全失業者数(万人)	234	224	224	222	225	227	208	209	204	211	213	216	224
対前年同月増減(万人)	-20	-18	-21	-26	-6	-6	-25	-10	-6	-20	-13	-12	-10
完全失業率	3.3%	3.3%	3.4%	3.3%	3.4%	3.4%	3.1%	3.3%	3.3%	3.2%	3.3%	3.2%	3.2%

出典:総務省統計局 労働力調査より作成

【主要雇用環境指標の前年同月の推移】

	2012年4月	2013年4月	2014年4月	2015年4月	2016年4月
労働力人口(万人)	6,591	6,603	6,592	6,576	6,621
対前年同月増減(万人)	-39	12	-11	-16	45
就業者数(万人)	6,275	6,312	6,338	6,342	6,396
対前年同月増減(万人)	-27	37	26	4	54
就業率(15歳以上人口に占める就業者の割合)	56.5%	57.0%	57.2%	57.3%	57.8%
対前年同月増減	-0.2%	0.5%	0.2%	0.1%	0.5%
雇用者数(万人)	5,477	5,530	5,549	5,578	5,679
対前年同月増減(万人)	-15	53	19	29	101
完全失業者数(万人)	315	291	254	234	224
対前年同月増減(万人)	-14	-24	-37	-20	-10
完全失業率	4.5%	4.1%	3.6%	3.4%	3.2%

出典:総務省統計局 労働力調査より作成

◆卸売業・小売業と医療・福祉の就業者数が大幅に増加

産業別に就業者数を見ると、最も増加しているのは卸売業・小売業であり、前年同月比 29 万人の増加で 1,051 万人となった。次いで、医療・福祉が前年同月比 17 万人の増加で 799 万人となった。

【主要産業別の就業者数・雇用者数】

	農業・林業	建設業	製造業	情報通信業	運輸業 郵便業	卸売業 小売業	金融業 保険業
就業者	実数(万人)	203	499	1,055	212	326	159
	対前年同月増減	-19	-11	-11	3	10	13
雇用者	実数(万人)	58	403	1,004	203	314	156
	対前年同月増減	1	-9	4	2	9	12

	不動産業 物品賃貸業	学術研究 専門・技術 サービス業	宿泊業 飲食サービス 業	生活関連 サービス業 娯楽業	教育 学習支援業	医療・福祉	サービス業 (他に分類され ない)
就業者	実数(万人)	122	223	371	238	799	399
	対前年同月増減	3	9	-2	3	17	-2
雇用者	実数(万人)	110	170	316	185	764	352
	対前年同月増減	5	2	-1	7	18	-4

出典:総務省統計局 労働力調査より作成

◆正規社員は 16 カ月連続の増加、非正規社員の比率は低下傾向が続く

正規の職員・従業員数は 3,375 万人(前年同月比 81 万人増)で 17 カ月連続の増加、非正規の職員・従業員数は 1,962 万人(前年同月比 23 万人増)で 5 カ月連続の増加となった。非正規社員の比率は 36.8%(前年同月比 0.3 ポイント低下)となり、非正規比率は 2015 年 12 月の 38.1%をピークに低下傾向が続いている。

【雇用形態別雇用者数の推移】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2016年1月	2月	3月	4月
役員を除く雇用者数(万人)	5,233	5,281	5,315	5,293	5,302	5,335	5,328	5,310	5,355	5,366	5,342	5,313	5,338
正規の職員・従業員(万人)	3,294	3,331	3,345	3,336	3,329	3,348	3,331	3,300	3,316	3,329	3,333	3,338	3,375
構成比	62.9%	63.1%	62.9%	63.0%	62.8%	62.8%	62.5%	62.1%	61.9%	62.0%	62.4%	62.8%	63.2%
対前年同月増減(万人)	6	7	21	29	24	21	33	19	25	56	90	68	81
非正規の職員・従業員(万人)	1,939	1,949	1,970	1,956	1,972	1,986	1,997	2,010	2,038	2,037	2,008	1,975	1,962
構成比	37.1%	36.9%	37.1%	37.0%	37.2%	37.2%	37.5%	37.9%	38.1%	38.0%	37.6%	37.2%	36.8%
対前年同月増減(万人)	30	28	34	17	24	16	17	-2	22	48	34	2	23

出典：総務省統計局 労働力調査より作成

◆完全失業者数は男性 4 万人減、女性 5 万人減

完全失業者数は男性が 130 万人(対前年同月比 4 万人減)、女性が 94 万人(同 5 万人減)となった。

◆完全失業率は、男女ともに前月と同率

完全失業率(季節調整値)を男女別に見ると、男性が 3.4%、女性が 3.0%で、いずれも前月と同率であった。年齢階級別にみると、男女ともに 25 歳～34 歳の年齢階級のみで完全失業率が上昇した。

【年齢階級別・男女別完全失業者数・完全失業率】

年齢階級	完全失業者数 (万人)	対前年同月増減 (万人)	完全失業率 (季節調整値)	対前月増減 (ポイント)
総数	224	-10	3.2%	0.0
(男)	130	-4	3.4%	0.0
(女)	94	-5	3.0%	0.0
15歳～24歳	32	0	4.9%	-0.9
(男)	17	1	5.2%	-1.0
(女)	15	-1	4.6%	-1.1
25歳～34歳	57	1	4.7%	1.0
(男)	30	0	4.5%	0.8
(女)	27	1	4.8%	1.1
35歳～44歳	47	-4	3.0%	0.0
(男)	25	-2	3.0%	0.0
(女)	21	-3	2.9%	-0.2
45歳～54歳	36	-2	2.4%	-0.2
(男)	20	0	2.5%	-0.2
(女)	16	-1	2.3%	-0.1
55歳～64歳	36	-4	3.0%	-0.1
(男)	25	-2	3.6%	0.0
(女)	11	-1	2.3%	-0.1
65歳以上	16	-2	1.9%	-0.3
(男)	13	0	-	-
(女)	4	0	-	-

出典：総務省統計局 労働力調査より作成

◆「勤め先や事業の都合による離職」の減少傾向が続く

完全失業者を求職理由別に見ると、「勤め先や事業の都合による離職」が 39 万人で前年同月比 2 万人の減少となった。景気が回復基調で推移する中、倒産やリストラ等の事業者都合による離職は減少傾向が続いている。

【求職理由別完全失業者数の推移】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2016年1月	2月	3月	4月
勤め先や事業の都合による離職(万人)	41	42	40	39	41	41	39	35	38	44	38	37	39
対前年同月増減(万人)	-6	-1	-6	-9	-3	-5	-7	-11	-6	-2	-3	-7	-2
定年または雇用契約終了による離職(万人)	32	25	26	22	26	24	24	23	21	21	22	24	29
対前年同月増減(万人)	-5	-6	-1	-4	0	2	-2	-1	0	-3	-2	-2	-3
自発的な離職(自己都合)(万人)	87	88	85	90	93	94	87	90	85	84	90	82	88
対前年同月増減(万人)	-3	-2	-10	-4	0	-2	-4	6	0	-9	-3	-3	1

出典：総務省統計局 労働力調査より作成

◆有効求人倍率(季節調整値)は前月比 0.04 ポイント上昇して 1.34 倍となり、人材需給は更に逼迫

有効求人倍率(季節調整値)は前月比 0.04 ポイント上昇して 1.34 倍、新規求人倍率(同)は前月比 0.16 ポイント上昇して 2.06 倍、正社員の有効求人倍率(同)は前月比 0.03 ポイント上昇して 0.85 倍となり、人材需給は更に逼迫してきている。

【有効求人倍率(パートタイムを含む/季節調整値)の推移】

	2014年 平均	2015年 平均	2016年1月	2月	3月	4月
有効求人倍率(倍)	1.09	1.20	1.28	1.28	1.30	1.34
新規求人倍率(倍)	1.66	1.80	2.07	1.92	1.90	2.06
正社員有効求人倍率(倍)	0.67	0.75	0.80	0.81	0.82	0.85

出典：厚生労働省：一般職業紹介状況より作成

◆「建築・土木・測量技術者」の人材不足が続く

「建築・土木・測量技術者」の有効求人倍率は 4.10 倍(前年同月比 0.53 ポイント上昇)となり、建設業各社にとって技術者の確保が困難な状況が続いている。

また、「医師、歯科医師、獣医師、薬剤師」は 6.67 倍(同 0.28 ポイント上昇)、情報処理技術者は 2.34 倍(同 0.26 ポイント上昇)となり、いずれも需給が更に逼迫している。

【職業別有効求人倍率(除パート)の推移】

	2013年 平均	2014年 平均	2015年 平均	2016年1月	2月	3月	4月
職業計	0.74	0.89	0.98	1.12	1.11	1.07	1.01
専門的・技術的職業	1.43	1.61	1.74	2.00	1.97	1.85	1.68
開発技術者	1.25	1.62	1.86	1.98	2.00	1.91	1.82
建築・土木・測量技術者	3.36	3.97	4.07	4.58	4.71	4.54	4.10
情報処理技術者	1.64	1.95	2.16	2.38	2.47	2.44	2.34
医師、歯科医師、獣医師、薬剤師	7.73	7.72	7.18	7.64	8.00	7.79	6.67
保健師、助産師、看護師	2.99	2.90	2.78	3.08	2.94	2.75	2.43
医療技術者	2.55	2.71	2.88	3.24	3.20	3.01	2.61
その他の保健医療の職業	1.13	1.25	1.39	1.57	1.49	1.41	1.35
社会福祉専門の職業	1.40	1.71	2.05	2.52	2.35	2.18	1.90
美術家、デザイナー、写真家	0.32	0.36	0.38	0.43	0.45	0.44	0.43
事務的職業	0.22	0.27	0.30	0.34	0.36	0.35	0.31
販売の職業	0.88	1.06	1.22	1.44	1.45	1.40	1.36
サービスの職業	1.30	1.60	1.94	2.29	2.23	2.15	2.12
生産工程の職業	0.66	0.93	1.03	1.14	1.15	1.11	1.08
輸送・機械運転の職業	1.34	1.58	1.69	1.87	1.86	1.81	1.75
建設・採掘の職業	2.46	2.96	3.04	3.25	3.20	3.08	2.99

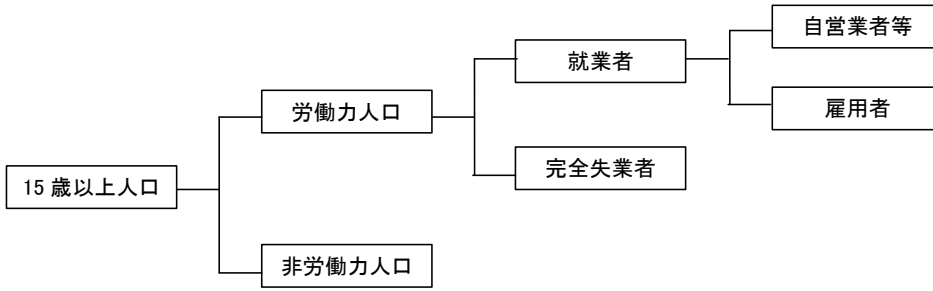
【職業別有効求人倍率(除パート)の対前年同月差】

	2016年1月	2月	3月	4月
職業計	0.11	0.11	0.11	0.12
専門的・技術的職業	0.13	0.14	0.13	0.15
開発技術者	0.00	0.08	0.10	0.12
建築・土木・測量技術者	0.40	0.48	0.48	0.53
情報処理技術者	0.20	0.25	0.24	0.26
医師、歯科医師、獣医師、薬剤師	-0.47	0.06	0.35	0.28
保健師、助産師、看護師	-0.08	-0.10	-0.10	-0.04
医療技術者	0.16	0.08	0.07	0.04
その他の保健医療の職業	0.18	0.08	0.02	0.09
社会福祉専門の職業	0.27	0.24	0.24	0.29
美術家、デザイナー、写真家	0.05	0.06	0.06	0.08
事務的職業	0.03	0.04	0.04	0.04
販売の職業	0.23	0.25	0.24	0.27
サービスの職業	0.39	0.38	0.37	0.39
生産工程の職業	0.10	0.11	0.10	0.13
輸送・機械運転の職業	0.15	0.15	0.16	0.18
建設・採掘の職業	0.18	0.16	0.16	0.29

出典：厚生労働省：一般職業紹介状況より作成

<用語解説>

1. 労働力人口・就業者・雇用者・完全失業者



* 労働力人口

15 歳以上で働く意思と能力を持つ者。

* 非労働力人口

15 歳以上で働く意思や能力のない者。

* 就業者

賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入(現物収入を含む。)になる仕事を少しでもした者。

* 完全失業者

仕事がなくして仕事をしなかった者のうち、就業が可能でこれを希望し、かつ仕事を探していた者、および仕事があればすぐに就ける状態で過去に行った求職活動の結果を待っている者。

* 自営業者

株式会社等の法人を設立せずに自ら事業を行っている者。

* 雇用者

会社・団体・官公庁または自営業主や個人の家庭に雇われて給料・賃金を得ている者。

2. 就業率

「15 歳以上の人口」に占める「就業者」の割合

3. 完全失業率

「労働力人口」に占める「完全失業者数」の割合

4. 有効求人倍率

有効求人数／有効求職者数(倍)

5. 新規求人倍率

新規求人数／新規求職者数(倍)

*「新規求人」とは、その月に受け付けた求人をいい、前月から未充足のまま繰り越された求人と新規求人との合計を「有効求人」という。

6. 充足率

(就職件数／新規求人数) × 100 (%)